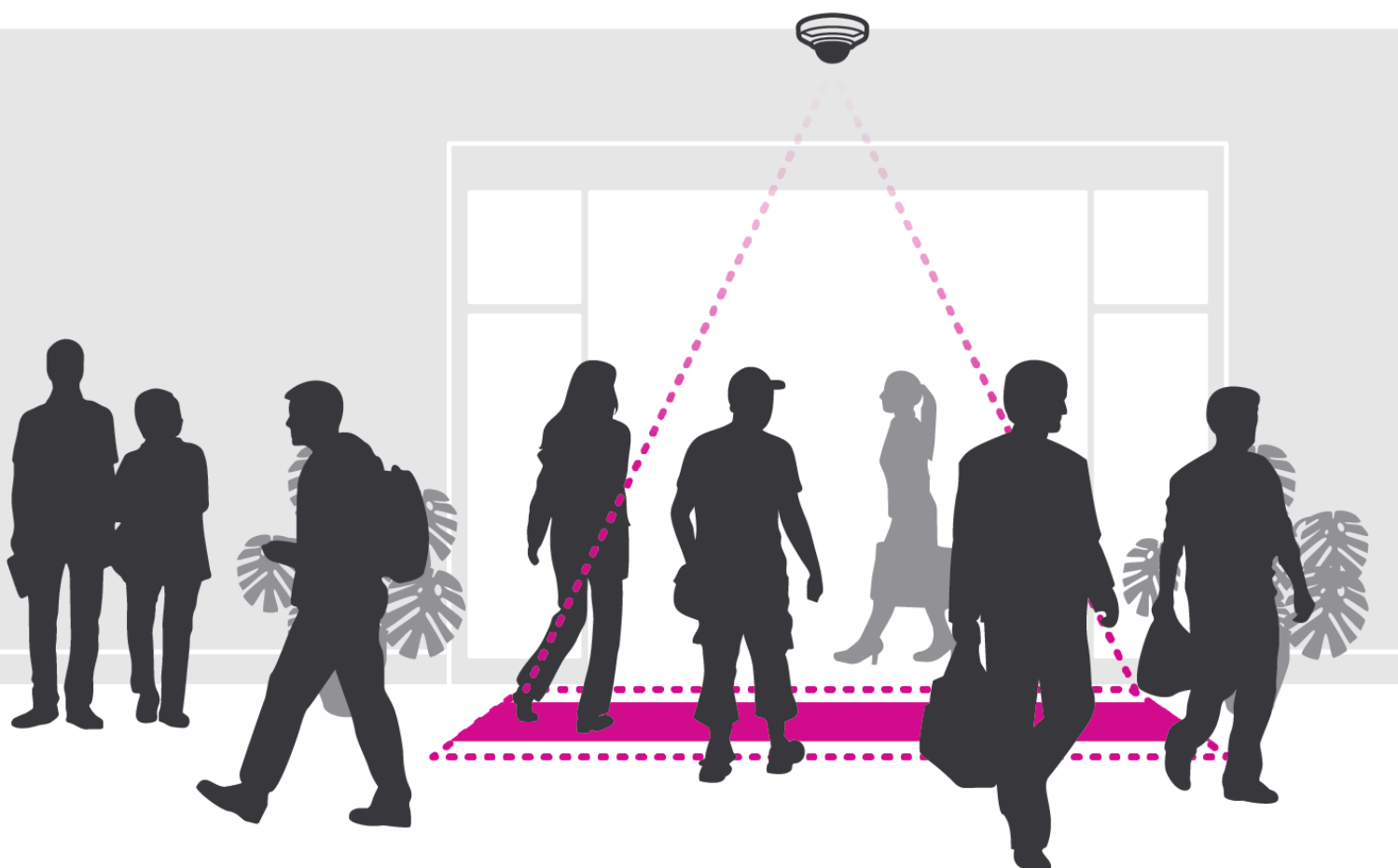


AXIS Occupancy Estimator

場所の使用状況を把握する

AXIS Occupancy Estimatorは、施設のリアルタイムの混雑状況レベルを正確に測定するための費用対効果の高い方法を提供します。これにより、訪問者のパターンとその場所の使用状況をよりよく把握することができます。この貴重なデータは、需要を測定し、収入機会を認識し、サービス計画を強化するのに役立ちます。訪問者の動向や訪問者がピークになる時間を特定する場合も、さまざまな場所でのパフォーマンスを比較する場合も、混雑状況レベルと必要になるサービス応答に応じて運用を計画できるように意思決定を行うために役立ちます。また、ビル管理システムと統合して、HVACシステムの使用とエネルギー消費を最適化することで、コスト削減に役立てることができます。

- > 混雑状況データを分析する
- > 訪問者の動向を把握する
- > 運用計画を改善する
- > HVACシステムの使用を最適化する
- > スペースの利用率を高める



AXIS Occupancy Estimator

アプリケーション

コンピューティングプラットフォーム
エッジソリューション

対応デバイス
推奨製品およびサポート製品の全リストについては、[axis.com](https://www.axis.com)を参照してください。

機能
別売のAXIS Store Data ManagerおよびAXIS Store Reporterへ自動的にアップロード。

カウントデータを最大90日間、SDカードなしで保存。
AXIS People Counterの機能。
複数の人数カウントを使用すると、間口の広い入り口にも対応します。

設定
Webインターフェースによる設定。

シナリオ

一般的な用途
室内環境で、特定の時点での建物や室内に滞在している人数を推定。

訪問者または顧客の流量と平均滞在時間が一定している場所での利用に適しています。

取り付け位置の高さ
2.7m～10m

制限
約110 cm未満の物体は計測されません。
プライマリカメラは、最大30台のセカンダリカメラの接続をサポートします。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインター
フェース
ソフトウェアインテグレーションのためのオープン
API。
仕様は[axis.com](https://www.axis.com)で入手可能

イベント統合

カメラのイベント管理システムと統合し、ビデオ管理ソフトウェアへのイベントストリーミング、I/O制御、通知、およびエッジストレージなどのカメラアクションが可能。

概要

言語

英語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、フランス語、中国語(簡体字)、日本語、ロシア語